

番 号	23-01	申 請 者	俵 明 恵
<p>【審査申請課題】</p> <p>筋萎縮性側索硬化症（以下ALS）の呼吸筋力低下に伴う呼吸困難症状に対する緩和ケアとして、オピオイドを使用することについて</p>			
<p>【審査課題の概要】</p> <p>ALSの呼吸筋力低下に対して気管切開、人工呼吸器装着など延命処置を選択しない自己決定がなされた場合、呼吸困難症状の緩和が必要となる。これについて、日本神経学会ALS治療ガイドライン2002ではALSの呼吸困難に対する緩和ケアとしてオピオイドの投与が推奨されており、また神経内科医が行うALS医療の現場では、呼吸困難症状に対してオピオイドの有効性は多くで実証され、標準的な緩和ケアとして広く使用されている。しかし、未だ本邦ではALSの呼吸困難に対するオピオイドの使用は保険適応が認められていないために、当院ALS患者への使用に関して承認を申請する。</p>			
審査結果	承認（平成23年4月26日）		